

ヒト胚性幹細胞・ヒトiPS細胞・ヒト組織幹細胞に関する 生命倫理委員会 議事録（2022-1）要旨

日 時：2022年5月12日（木） 10:00～10:40

場 所：Zoomによるweb開催

出席者：田中守（委員長）、松尾光一（副委員長）、仲嶋一範、青木大輔、唐澤貴夫、中井智子、東嶋和子、櫻島次郎

欠席者：三村将、金子祐子

議 事：

田中委員長より、本日の会議は当委員会内規第2条第1項の要件の全てを満たしており会議が成立したと報告された。

（1）委員の交代について（資料1）

田中委員長より、以下のとおり、委員が交代された旨報告された。また、松尾副委員長がご挨拶された。

- ・2022年4月～ 副委員長…洪 実 先生 → 松尾 光一 先生
委員…谷川 瑛子 先生 → 金子 祐子 先生

（2）審議

1. 新規申請〔書面審査〕について（資料2）

研究(使用)責任者：脳神経外科学 田村 亮太 助教

課題名：ES細胞およびES由来細胞を用いた難治性腫瘍及び再生医療に対する遺伝子幹細胞治療

本課題の使用計画について、使用責任者の田村助教より説明があり質疑応答を行った。また、委員による意見交換を行い、審議の結果、使用計画については問題ないが、この計画を実行するにあたり、動物実験運営委員会および遺伝子組換え実験安全委員会の承認が必要なことから、両委員会において承認されたことを確認し、最終的に承認することとした。

判定：条件付承認

使用計画については承認であるが、動物実験運営委員会および遺伝子組換え実験安全委員会に申請後、承認通知を提出すること。

（3）報告事項

1. 終了報告（資料3）

研究(使用)責任者：坂口光洋記念システム医学講座 洪 実 教授

課題名：動的遺伝子ネットワークの多次元構造解析による高精度な細胞分化制御技術の開発

田中委員長より、資料に基づき、研究責任者の洪教授が退職されたことに伴い、終了報告が提出され、2022年4月13日に文科省へ届け出を行い、4月15日に受理されたことが報告された。

2. 「ヒトES細胞の分配機関に関する指針」、「ヒトES細胞の使用に関する指針」及び「ヒトES細胞の樹立に関する指針」の一部改正について（資料4）

田中委員長より、個人情報保護法の改正に伴い、各指針が令和4年（2022年）3月31日に改正、令和4年4月1日に施行されたことが報告された。

改正の趣旨は、個人情報の保護に関する規定の見直しで、具体的には、ES分配指針およびES使用指針において、人クローニング胚を用いて樹立されたヒトES細胞を取り扱う際に、体細胞提供者に関する情報について、「個人情報の保護に関する法令等を遵守するほか、当該情報の保護に最大限努める」といった規定が追加された。指針ガイダンスについては後日公開されることも合わせて報告された。

（4）その他

「生殖細胞・生殖系列に関する生命倫理セミナー」について

田中委員長より、当委員会が主催している「生殖細胞・生殖系列に関する生命倫理セミナー」について、今年度は夏か秋ごろ開催する予定であり、正式に決定次第改めてご案内すると報告された。

以上